

図書館だより

LIBRARY INFORMATION
ゆっくり本を楽しむ

今月のおススメ

この世でいちばん大事な「カネ」の話

西原理恵子 著

三千元の使い方

原田ひ香 著

4月 図書館カレンダー

2023年		April						
日	月	火	水	木	金	土	日	
							1	
2	3	4	5	6	7	8	9	
9	10	11	12	13	14	15	16	
16	17	18	19	20	21	22	23	
23	24	25	26	27	28	29	30	

人生 100 年時代といわれる現代。長い人生をより豊かに過ごすため、お金の知識を学ぶ重要性がますます高まっています。

お金は、私たちの生活になくてはならないツールです。だからこそお金がどういふものなのかを知り、上手に付き合っていけるようにしたいものです。

今月は「お金」に関する本をご紹介します。

この世でいちばん大事な「カネ」の話

「ライフプランの実現には、どれくらいお金があれば良いだろう」このような疑問を持った事はありませんか。不確実な世の中だからこそ、とても難しい問題です。

本書では、著者自身がこれまでの人生で経験してきたさまざまな出来事から、リアルなお金の魔力や怖さを教えてくれます。お金の向こう側から見えてくるものが、きっとあるはずですよ。



理論社

三千元の使い方

結婚、子育て、離婚、老後など、人生の節目に立ったとき、避けて通れないのが、お金の悩みです。

「人は三千元の使い方方で人生が決まるよ、と祖母は言った」から始まる本書。20代から70代の御厨家の女性それぞれの立場から、「節約」を巡る物語が描かれています。お金との向き合い方を考えるきっかけになれる本です。



中央公論新社

■休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、図書整理日

◎お話し会：4月8日 午前10時30分から

図書館ホームページでは、利用案内や図書検索など図書館の情報を掲載しています▶

☎ 図書館 ☎ 029-897-0647



◎お話し会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります。



江戸時代の旅行ブーム

桜のつぼみが色づき始めるこの時期、旅行やピクニックに出掛ける時の楽しみの一つは、お弁当ではないでしょうか。「べんとう」という言葉が誕生したのは、桃山時代といわれています。花見や紅葉狩りなどの際に、「堤重」という美しい弁当箱が用いられ、その中には多種多様な美しい料理が詰め込まれました。庶民の間で弁当が一般的になったのは、江戸時代の中期から後期にかけてのこととされています。花見などの行楽や芝居の興行が盛んになり、人々はその楽しみに弁当を加えるようになりました。その中で、さまざまな工夫をこらした幕の内弁当が発達しました。「幕の内」とは、芝居の幕が下りている幕間に食べたことが由来とされています。

また同じ頃、旅行ブームが巻き起こりました。理由としては、戦国の世が終わりを告げたこと、五街



▲水戸街道と稲吉宿

道や脇往還（五街道以外の主要な街道）の整備が進んだこと、それに伴い各地で宿場町が形成されていったことなどが挙げられます。

そのため、庶民も気軽に伊勢参りなどの旅行に出掛けることが可能になりました。お弁当は旅の必需品。人々は宿でお弁当を作ってもらい、振分荷物に入れて旅をしました。おにぎりに梅干し、たくあんを竹皮で包んだものが一般的であったといわれています。

市内には、国道6号に沿って、脇往還の水戸街道が通っています。宿場町として栄えた稲吉宿は、現在でも本陣の鈴木家住宅や旅館の木村家住宅が残され、旅情豊かな街並みを味わうことができます。ぜひ一度歩いてみてください。また、現在、博物館では江戸時代の出羽三山への案内人「川島小左衛門」に関する展示会も開催しています。こちらもぜひご見学ください。⇒展示情報は10ページに掲載

☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

スポーツで『地域』を元気に

今月のテーマ

「陸上クラブ」



陸上クラブの設立

今回は、KSC なかよしクラブから巣立った「陸上クラブ」を紹介します。陸上クラブの発端は、なかよしクラブの活動の一つである「学校協働事業」として、市内の小中学校に出向いて「かけっこ教室」を数年にわたり開催したことです。

その時の指導者が、塩谷二郎コーチです。ミニハードルなどのさまざまな道具を使って、走ることの基本を楽しく教えていました。その後塩谷コーチは、「陸上クラブ」を立ち上げました。今年が設立から10年目となる節目の年です。

「総合型地域スポーツクラブ」に参加しませんか？
詳細は、お問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

連絡先	KSC なかよしクラブ ☎ 090-2417-8502 (大和)	
	KSC エンジョイスports ☎ 090-2420-7846 (高田)	
種目	スポーツ広場、硬式テニス、太極拳、ピンポン、フットサル、よさこいソーラン、軽音楽、社交ダンス、ウォーキング、グラウンド・ゴルフ、英会話広場、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ吹矢	

チームで団結して楽しく走っています

現在の参加者は150人を超え、市内3つの小学校と3つの施設で活動しています。クラブの目的は、『走ることを通してスポーツの楽しさを知ってもらう』ことです。好きになれば自然と努力していく方向に心が動きます。また、陸上競技は個人種目ですが、チームとして団結し、協力することでよりスポーツを楽しむことができ、結果もついていきます。



子どもたちには夢や希望、具体的な目標を定めて練習に取り組むように指導しています！（塩谷コーチ）



☎ スポーツ振興課 ☎ 029-898-9907

文芸ひろば

投稿作品

WEBで投稿
できます



千代田俳句同好会 下萌や五百羅漢の笑ひ顔 湖を飛び立つ鴨の羽音かな 天神様の長き参道草青む 人生を彩る句会下萌ゆる 將軍のつつしみの座や梅香る	紫陽花俳句会 春めきて今日と言ふ日の楽しけり ごうごうと耕す畑春来たり 蒼天に風切るバトル鷹の恋 竹林に日矢のいくすじ春立てり	出島短歌会（千代田義務教育学校生徒作品） いつてきますついで来てる僕の犬見送るようにつと見ている 雨の後葉っぱに残るしずく達すべり台すべる子供のようだ 釣りをした魚の引きが強すぎて引きずり込まれ危機一髪 ご飯食べソファに寝ころぶ瞬間に即座に言われる宿題したの？ 田うえをしグチャリと感じ足を見るぬげた靴とどろまみれの足	投稿作品 菜の花と晴天の空春らんまん桜の花や菜の花もすぐ！ 十五社の祭りは山に囲まれし寒き夕べに灯りともして 大海を見たいと思ひドライブへここは大橋霞ヶ浦の 久しくに青き筑波嶺稜線を眺めし願う静謐の日々 早春の洞峰公園まつぼっくり拾って母の背想う 薄凍を踏んで遊びし幼日を紡げば和む立春の刻 春日和令和天皇誕生日二重橋渡り旗振り祝ふ 幼な日の近隣競う節分の今は遠くの父親の声 あれこれと迷う心が怪我のもと あの頃に生まれし孫娘中学生 早春のひかり集めて風の湖	横井正子 石塚清 矢口哲雄 岡田よう子 関和代 活野はつ子 釈一浄 中島良平 飯島登子 中村耕二 竹村啓子	飯沼礼子 大塚隼人 大西周 加藤貞江 榊原清志 久保庭悦子 島田和子 田能幸雄 萩原とし子 中根海翔 増田紗月 石橋健 杉山昭仁 長岡聖樹
--	---	--	--	---	--

投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集します。4月4日☎までに秘書広報課(〒315-8512 上土田461)へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。